

# ネニエツセン

環境循環型複合土壌改良材

地球に優しい  
リサイクル商品



Type A



Type B



Type C

# 「ネニエッセン」は有機改良材と無機改良材がバランス良く配合された複合型土壌改良材です



## 「ネニエッセン」 有機の部分は・・・

完全リサイクル堆肥をブレンドしています。通常のバーク堆肥に比べ、窒素・リン酸・カリ（植物の3大栄養素）を多く含み、そこに好気性の微生物を混入しています。この微生物達の働きが、荒れた土壌を植物にとって最も発育しやすい土壌に化学的に改善します。（土壌団粒化による透水性、保水性の改善）

## 「ネニエッセン」 無機の部分は・・・

無数の穴が存在（多孔質構造）する改良材（完全リサイクル材）がブレンドされています。植物にとって必要な水や栄養分を貯える事ができ、物理的にも土壌を改良します。

よって管理コストの削減が図れます。

1, 散水の省力化 2, 施肥の省力化 3, 枯損による樹木植え替えの回数低下)

上記の様な、**悪条件な土壌**（造成時に重機転圧がかかり、粘土質土壌が固結している）であってもネニエッセンを混合する事により左写真、下写真の様に芝生がしっかりと芝生が活着します。

又、ネニエッセンの混合量は土壌分析により（下ページ参照）必要量をご提案します。



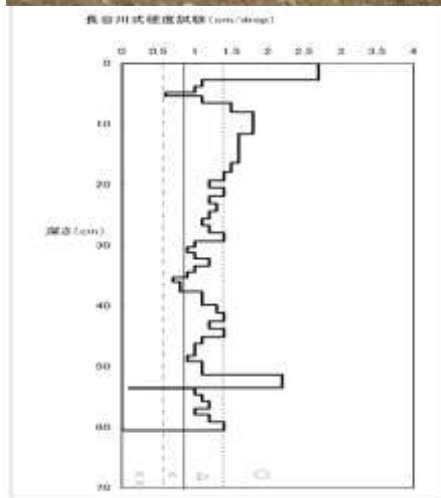
## 「ネニエッセン」 プラス1の部分は・・・

各種微量元素を添加しているため

植物の初期活着や耐病性能を飛躍的にアップさせます。苗木の植栽にも効果を発揮します（下写真）



# 現場土壌に応じた土壌改良材を提案する為、現場土壌の調査を行います



長谷川式硬度試験 調査票

調査地	〇〇県〇〇市〇〇町		調査日	〇〇月
調査者	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	調査機		
土壌層	〇	〇	〇	〇
土質	〇	〇	〇	〇
調査時間	〇	〇	〇	〇
調査地点	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地			
調査目的	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
調査結果	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			

調査結果

調査項目	測定値	標準値	備考
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇

あらゆる土壌状況に対し、適切な分析を施し、最良の土壌改良提案を行います。

名称	主な土壌の分類	成因	分布	特徴
シラス	火山灰物未熟土(灰質) 黒ボク土	始良・カルデラ等の火 砕流堆積物	南九州 十和田湖周辺	砂質、灰白色、ガラス質の軽石流堆積物。 水食、崩壊を受けやすい
黒ボク	黒ボク土(盤層型) 厚層または普通黒ボク	主として火山灰の土壌化 により腐植を堆積した層	全国	有機物含有量が多く、軽しうでリン酸吸 収係数が大きいためリン酸が欠乏しやす い。風食に弱く工学的に転圧が困難
赤土	淡色黒ボク土 黒ボク土	火山灰が粘土化 した層	全国	軽しうでリン酸吸収係数が大きいためリ ン酸が欠乏しやすい。風食に弱く工学的に 転圧が困難
重粘土	灰色台地土 (細粒質)	段丘堆積物を母材とし た湿性、重粘な土壌	北海道、東北	因く締まり、通気、透水性が悪い。湿害、干 害共に受けやすい。作業性が悪い
砂丘土	砂丘未熟土	風積砂、海成の粗粒な 体積物を含む事もある	全国の海岸部	砂土の為保水力、保肥力、養分共に乏しい が、管理が容易な為、水さえあれば植物の 植栽は可能。飛散防止、液状化に要配慮
真砂土	花崗岩型陸成未熟土	花崗岩質岩石の 物理的風化物	全国 近畿、中国、四国	砂礫土、砂土、砂壤土で水を飲んで流動 し、流亡・崩壊しやすい
ヘドロ	還元型グライ低地土 斑鉄型グライ低地	内湾、湖沼、湿地の 水成体積物	干拓地、後背地 内湾、湖沼	物理的に未成熟で、握り締めると指の胃か ら容易にはみ出す。地盤として極めて軟 弱。乾くと非常に収縮する。
泥炭	泥炭土 黒泥土	湿性植物遺体の 未分解体積物	全国 北海道、 東北、関東	排水と客土が必要。地盤は軟弱で不安定。

# 学校の校庭緑化にも

校庭緑化の場面では、芝生の中に生徒たちが入る事が目的なので、芝生や床土は締め固まりやすい環境にあります。

ネニエッセンを床土に混合すると・・・

物理的改良と、化学的改良が同時に行える為、床土が締め固まりにくくなり、芝生の根の成長を助けます。



ネニエッセン荷姿 40L袋



**ネニエッセン Type A** 緩効性肥料入り 有効水分を保ちながら排水性も改良

(主に砂質系で肥料分・保水性に乏しい土壌用)

**ネニエッセン Type B** 緩効性肥料・発根促進材入り有効水分を保ちながら排水性も改良

(主に砂質系で肥料分・保水性に乏しい土壌用)

**ネニエッセン Type C** 土壌固結を防止し排水性を改良

(主に粘質土で透水性が乏しい土壌用)

\* 使用量、種類に関しては土壌によって変わりますので下記までご相談下さい

人が地球にできること・・・



**自然応用科学株式会社** 緑化関連営業部

〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目13番26号

TEL 052-212-2800 FAX 052-212-2888

ホームページ: <http://www.shizen-ok.co.jp/>